

スズキ、MotoGPの2017年シーズン参戦体制を発表



#29 アンドレア・イアンノーネ選手 #42 アレックス・リンス選手

スズキ株式会社は、1月29日にマレーシアのセパン・インターナショナル・サーキットにおいて、二輪車レースの最高峰「FIM[※]ロードレース世界選手権(MotoGP)」のMotoGPクラスに参戦する、チームスズキエクスター(Team SUZUKI ECSTAR)の2017年シーズンへの参戦体制を発表した。

※FIM(国際モーターサイクリズム連盟)

チームスズキエクスターは、並列4気筒エンジン搭載の参戦車両「GSX-RR(ジーエスエックス・ダブルアール)」の高いコーナリング性能を維持したまま、加速力をより一層高めた。昨年MotoGPクラスで年間9位のアンドレア・イアンノーネ選手(イタリア)と、Moto2クラスからステップアップしたアレックス・リンス選手(スペイン)の新ライダー2名で参戦する。

2015年シーズンよりMotoGPに参戦しているチームスズキエクスターは、昨年の2016年シーズンでは全18戦中、優勝1回、3位3回の戦績を残した。2017年シーズンは、3月26日の初戦カタールGPを皮切りに、11月12日の最終戦バレンシアGPまで、日本(10月15日)を含む世界14カ国で計18戦開催される。

スズキは、昨年の成績を上回り、表彰台を常に目指してマシン開発を強化していくとともに、商品へのフィードバックを行うことで、より魅力的な商品の開発を進め、ブランドイメージの向上を図る。

●GSX-RR 車両諸元

「GSX-RR」は、扱いやすく力強いエンジン特性、燃費性能、耐久性を高い次元で実現する並列4気筒エンジンを搭載。車体は運動性能と空力性能の両面より、車幅を抑えたレイアウトとし、車体剛性、重量バランスの最適化を図っている。

2017年シーズンに向けては、高いコーナリング性能を維持したまま、加速力をより一層高めるべく、エンジン特性の見直し、電子制御のマッチング、車両寸法の変更を進めた。



#29 アンドレア・イアンノーネ



#42 アレックス・リンス

全長×全幅×全高	2,096mm×720mm×1,140mm
ホイールベース	1,457mm
車両重量	157kg以上
エンジン形式	水冷4サイクル並列4気筒DOHC4バルブ
排気量	1,000cm ³
最高出力	176kW(240PS)以上
最高速	330km/h以上
ギヤボックス	6速(シームレスシステム)
フレーム形式	アルミツインスパー
タイヤ(フロント/リヤ)	17インチ/17インチ
フロントサスペンション	オーリンズ製 倒立フォーク
リヤサスペンション	オーリンズ製
ブレーキ(フロント/リヤ)	ブレンボ製 カーボンディスク/スチールディスク

●チームズズキエクスター(Team SUZUKI ECSTAR)チーム体制

ライダープロフィール

#29 アンドレア・イアンノーネ選手

Andrea Iannone



出身国 イタリア
 年齢 27歳(1989年8月9日)
 戦績 2014年MotoGPクラス年間10位
 2015年MotoGPクラス年間 5位
 2016年MotoGPクラス年間 9位

#42 アレックス・リンス選手

Alex Rins



出身国 スペイン
 年齢 21歳(1995年12月8日)
 戦績 2014年Moto3クラス年間3位
 2015年Moto2クラス年間2位
 2016年Moto2クラス年間3位

チームディレクター・マネージャー

・チームディレクター

寺田 覚

Satoru Terada



・チームマネージャー

ダビデ・ブリビオ

Davide Brivio



・テクニカルマネージャー

河内 健

Ken Kawauchi

